

# 栄町町民意識調査

報告書（概要版）

令和4年3月

栄 町

## 目次

1. 調査の概要.....	1
(1) 調査の目的 .....	1
(2) 調査方法 .....	1
(3) 調査項目 .....	1
(4) 回収率 .....	1
2. 調査結果.....	2
2-1 回答者属性.....	2
2-2 定住・移住について.....	5
(1) 問1 栄町の住み心地について.....	5
(2) 問2 定住意向について .....	6
2-3 町の施策について .....	8
(1) 全体の傾向 .....	8
(2) 基本目標別の傾向 .....	11
2-4 コロナ禍における活動の変化について .....	15
(1) 生活における変化 .....	15
(2) 特に困ったこと .....	17
(3) 新しい生活様式を実現するために必要な取り組みについて.....	18
2-5 今後のまちづくりについて .....	19
(1) 若い世代の人口を減少させないためにはどうすれば良いか.....	19
(2) 町としての今後の取り組みについて.....	19
2-6 安食駅の改良について .....	20
(1) 駅の利用状況について .....	20
(2) 安食駅の利用方法について .....	22
(3) 安食駅舎の整備について .....	23

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

- ・町では、令和5年度からスタートする栄町第5次総合計画後期基本計画（令和5年度～令和8年度）の策定にあたり、町民意識調査を実施し、調査結果を踏まえ「次期基本計画」を策定していくものとする。

## (2) 調査方法

- ・町内にお住まいの満16歳以上の方、2,000人を対象に、郵送発送・回収により調査を実施した。
- ・実施期間は、令和3年12月7日～24日。

## (3) 調査項目

- ①回答者属性
- ②定住・移住について
- ③町の施策について
- ④コロナ禍における活動の変化と今後の取り組みについて
- ⑤今後のまちづくりについて
- ⑥安食駅の改良について

## (4) 回収率

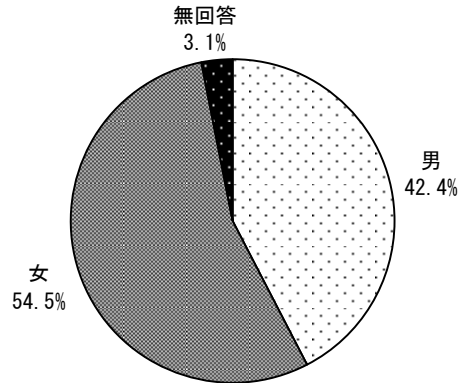
- ・回収票数は、713票。
- ・回収率は、35.6%

## 2. 調査結果

### 2-1 回答者属性

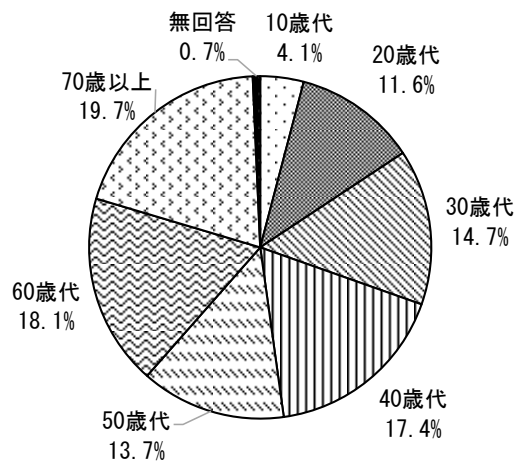
#### 1) 性別

・回答者の性別は、「女性」54.5%、「男性」42.4%で、女性の割合がやや多い。



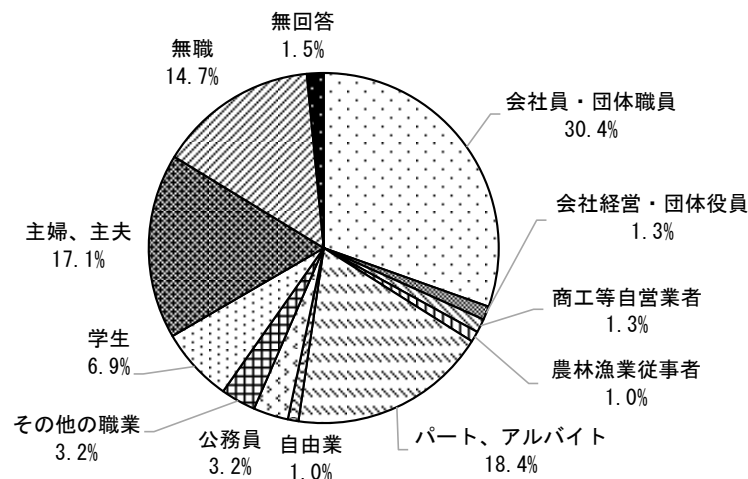
#### 2) 年代

・年代は、「70歳以上」が19.7%で最も多く、次いで「60歳代」が18.1%、「40歳代」が17.4%が多い。



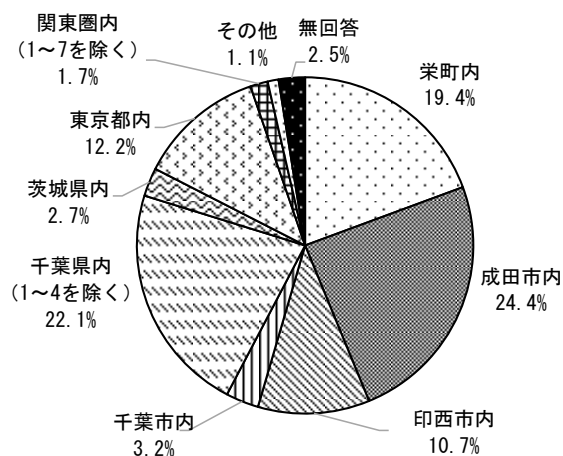
#### 3) 職業

・職業は、「会社員・団体職員」が30.4%で最も多く、次いで「パート、アルバイト」が18.4%「主婦・主夫」が17.1%が多い。



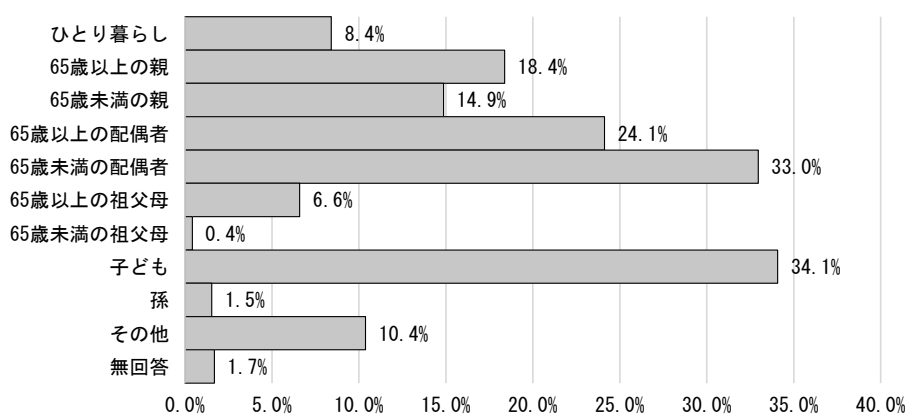
#### 4) 通勤・通学先

- ・通勤・通学先は、「成田市内」が24.4%で最も多く、次いで「栄町、成田市、印西市、千葉市を除く千葉県内」が22.1%「栄町内」が19.4%が多い。



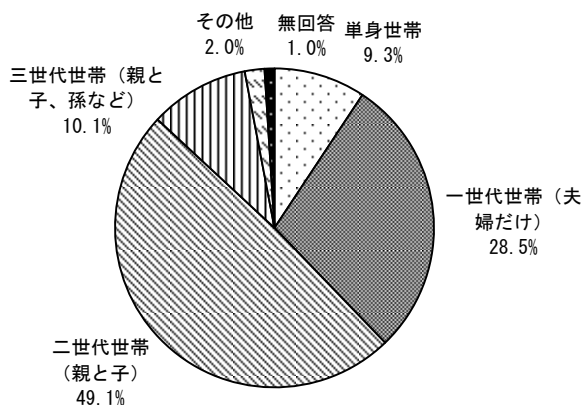
#### 5) 家族の人数と同居の家族

- ・家族の人数は、平均3.11人。
- ・同居の家族は、「子ども」が34.1%で最も多く、次いで「65歳未満の配偶者」が33.0%、「65歳以上の配偶者」が24.1%が多い。



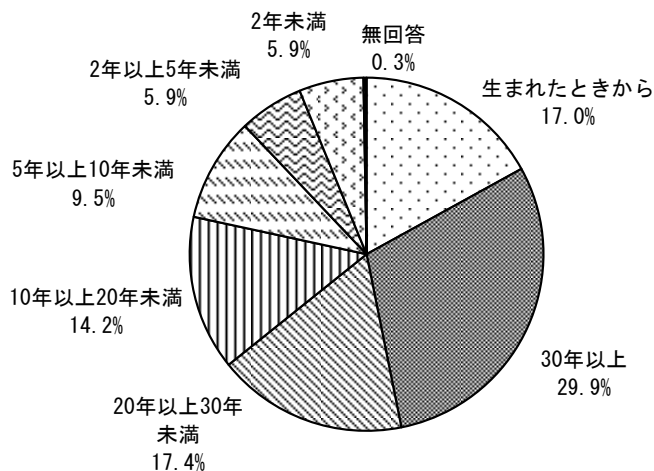
#### 6) 家族構成

- ・家族構成は、「二世世代世帯 (親と子)」が49.1%で最も多く、次いで「一世世代世帯 (夫婦だけ)」が28.5%、「三世世代世帯 (親と子、孫など)」が10.1%が多い。



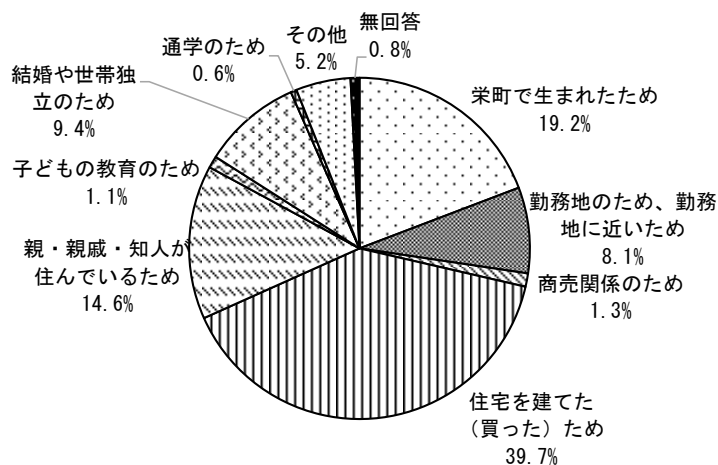
## 7) 移住年数

・移住年数は、「30年以上」が29.9%で最も多く、次いで「20年以上30年未満」が17.4%、「生まれたときから」が17.0%が多い。



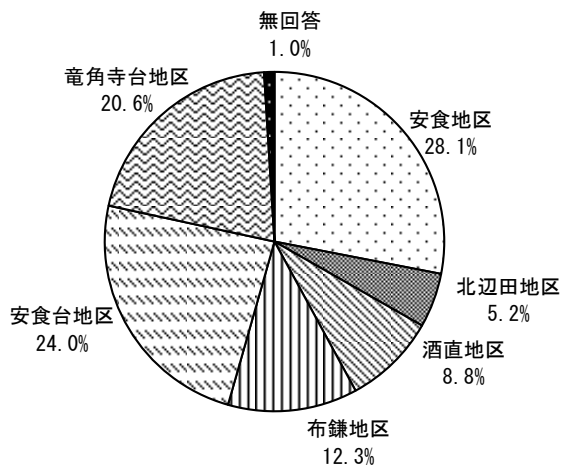
## 8) 居住のきっかけ

・居住のきっかけは、「住宅を建てた（買った）ため」が39.7%で最も多く、次いで「栄町で生まれたため」が19.2%、「親・親戚・知人が住んでいるため」が14.6%が多い。



## 9) 居住地域（旧小学校区）

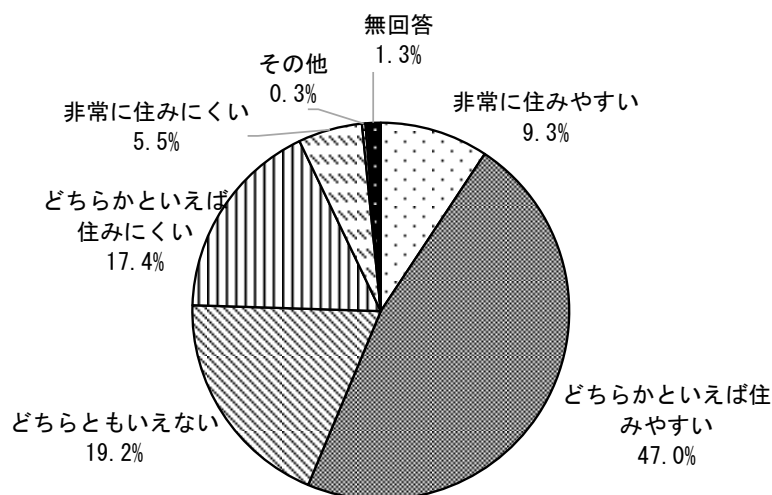
・居住地域は、「安食地区」が28.1%で最も多く、次いで「安食台地区」が24.0%、「竜角寺台地区」が20.6%が多い。



## 2-2 定住・移住について

### (1) 問1 栄町の住み心地について

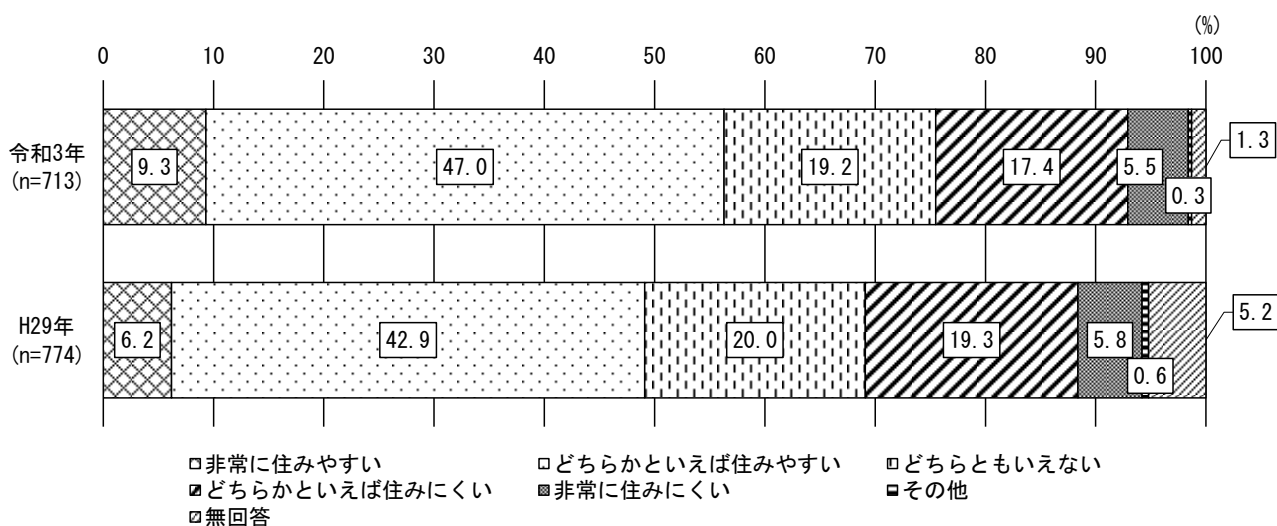
- ・「どちらかといえば住みやすい」が47.0%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が19.2%、「どちらかといえば住みにくい」が17.4%が多い。
- ・町を住みやすいと考えている方（「非常に住みやすい」＋「どちらかといえば住みやすい」）は56.3%。



#### 【前回調査（平成29年度調査）との比較】

- ・前回調査と比較すると、町を住みやすいと考えている方（「非常に住みやすい」＋「どちらかといえば住みやすい」）が49.1%から56.3%に増加し、町を住みにくいと考えている方（「非常に住みにくい」＋「どちらかといえば住みにくい」）が25.1%から22.9%に減少している。

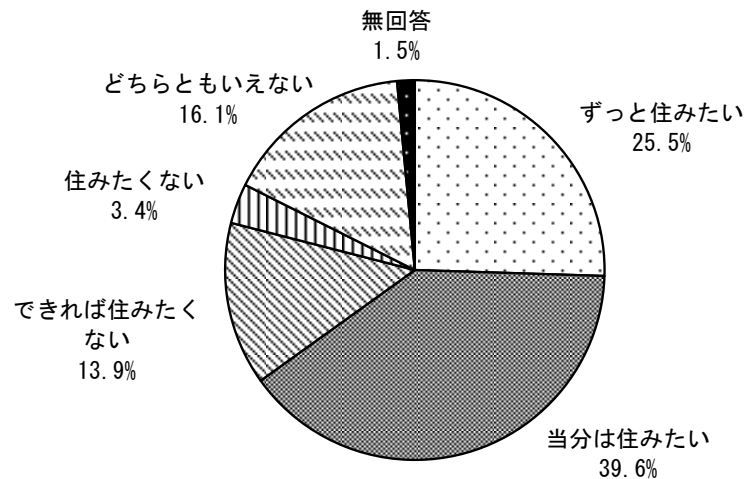
図表 住みよさ【前回調査との比較】



## (2) 問2 定住意向について

### 1) 定住意向

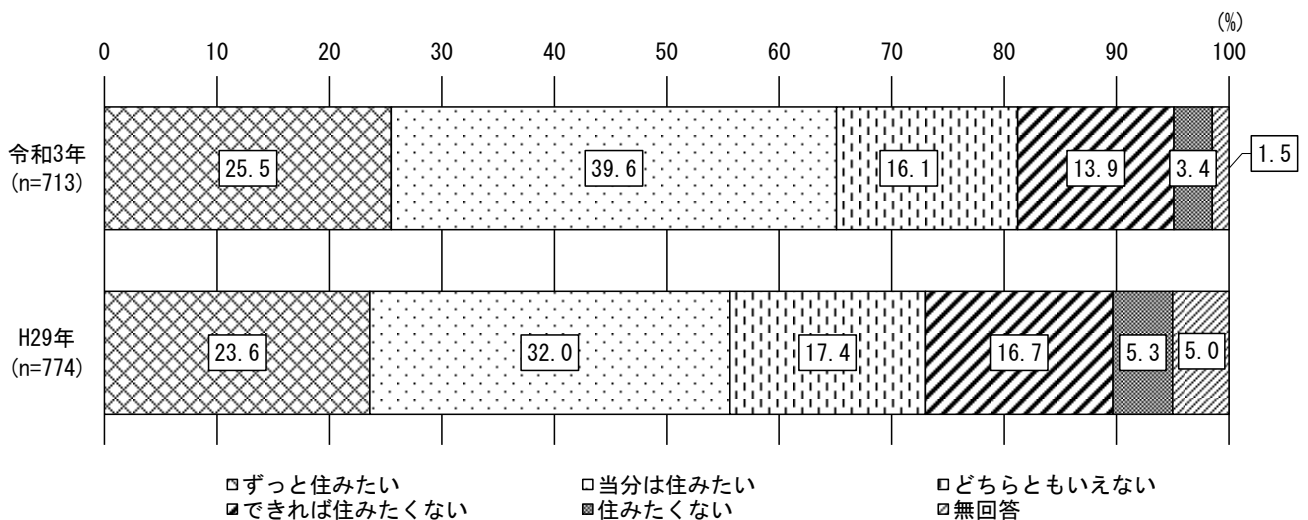
- ・「当分は住みたい」が39.6%で最も多く、次いで「ずっと住みたい」が25.5%、「どちらともいえない」が16.1%が多い。
- ・町に住みたいと考えている方(「ずっと住みたい」+「当分は住みたい」)は65.1% (前回55.6%)。



### 【前回調査 (平成 29 年度調査) との比較】

- ・前回調査と比較すると、町に住みたいと考えている方(「ずっと住みたい」+「当分は住みやすい」)が55.6%から65.1%に増加し、町に住みたくないと考えている方(「住みたくない」+「できれば住みたくない」)が22.0%から17.3%に減少している。

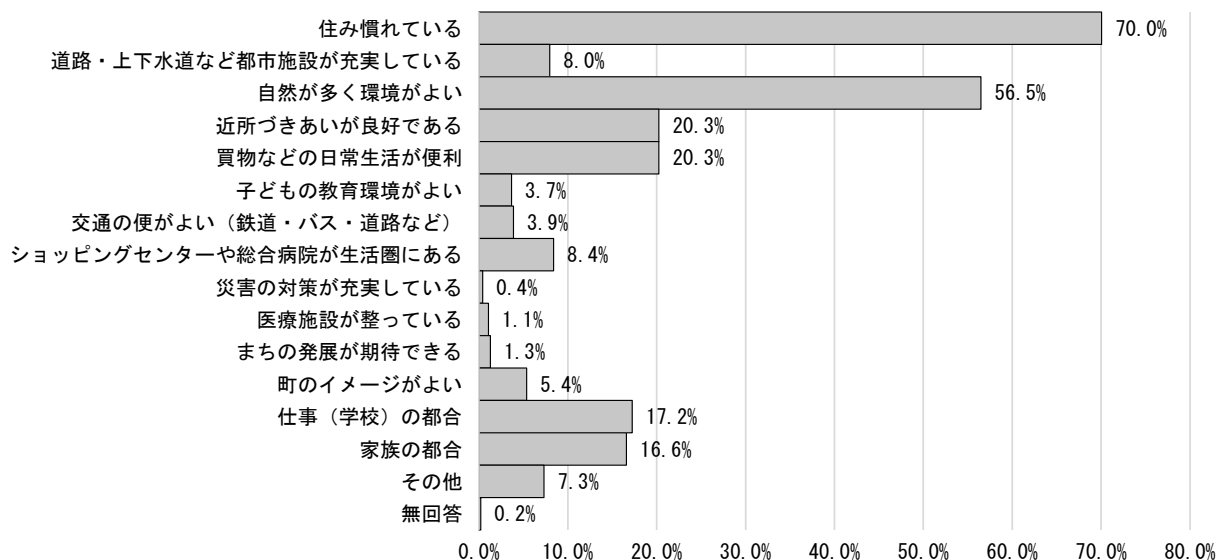
図表 定住意向【前回調査との比較】





## 2) 住みたいと思う理由

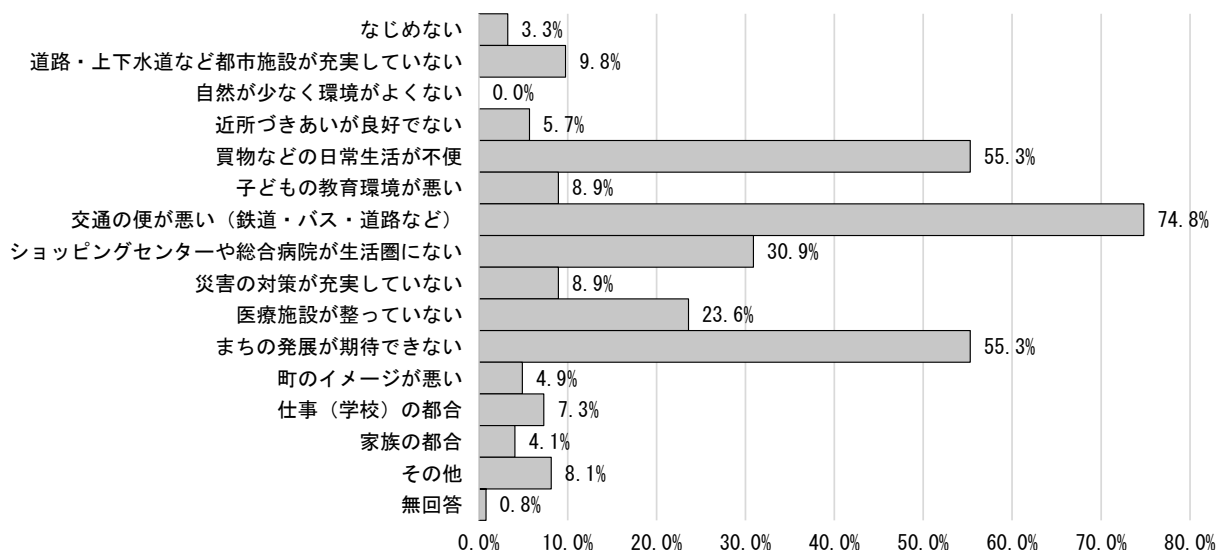
・「住み慣れている」が70.0%で最も多く、次いで「自然が多く環境がよい」が56.5%、「近所づきあいが良好である」「買物などの日常生活が便利」が20.3%が多い。



## 3) 住みたくないと思う理由

### ①全体集計

・「交通の便が悪い（鉄道・バス・道路など）」が74.8%で最も多く、次いで「買物などの日常生活が不便」「まちの発展が期待できない」が55.3%が多い。



## 2-3 町の施策について

### (1) 全体の傾向

・町の施策に対する町民の満足度、重要度について、加重平均値による相対的な比較を行った。

※「加重平均値」とは、満足度・重要度の水準を相対的に表すために、満足度・重要度の各々の段階に重みを設定し、重みを考慮した平均値を算出することを表す。本調査では満足度・重要度の5段階に、「満足・重要」からそれぞれ5点、4点、3点、2点、1点という重みを設定した。

#### 1) 満足度

- ・満足度の上位は、「自然環境・生活環境」が3.454ポイントで最も高く、次いで「消防・救急体制」が3.153ポイント、「疾病予防・早期発見の推進」が3.135ポイント、「し尿等の適正処理」が3.076ポイント、「公共下水道施設の整備・適正管理」が3.046ポイントで高い。
- ・満足度の下位は、「安食駅の利便性」が2.022ポイントで最も低く、次いで「路線バス等の公共交通ネットワーク」が2.167ポイント、「まちなか商店の活性化」が2.199ポイント、「成田空港から近い利点を生かした国際観光」が2.300ポイント、「空き家等の活用」2.304ポイントで低い。

#### 2) 重要度

- ・重要度の上位は、「災害対応・避難体制」が4.237ポイントで最も高く、次いで「消防・救急体制」が4.157ポイント、「医療受診環境体制」が4.140ポイント、「防犯対策」が4.136ポイント、「交通安全対策」が4.000ポイントで高い。
- ・重要度の下位は、「自治組織への加入促進・退会防止」が2.972ポイントで最も低く、次いで「自治組織間のネットワークづくり」が3.035ポイント、「新たな住宅地開発」が3.123ポイント、「男女共同参画社会の形成」が3.130ポイント、「広聴機会、広報等の情報発信」3.164ポイントで低い。

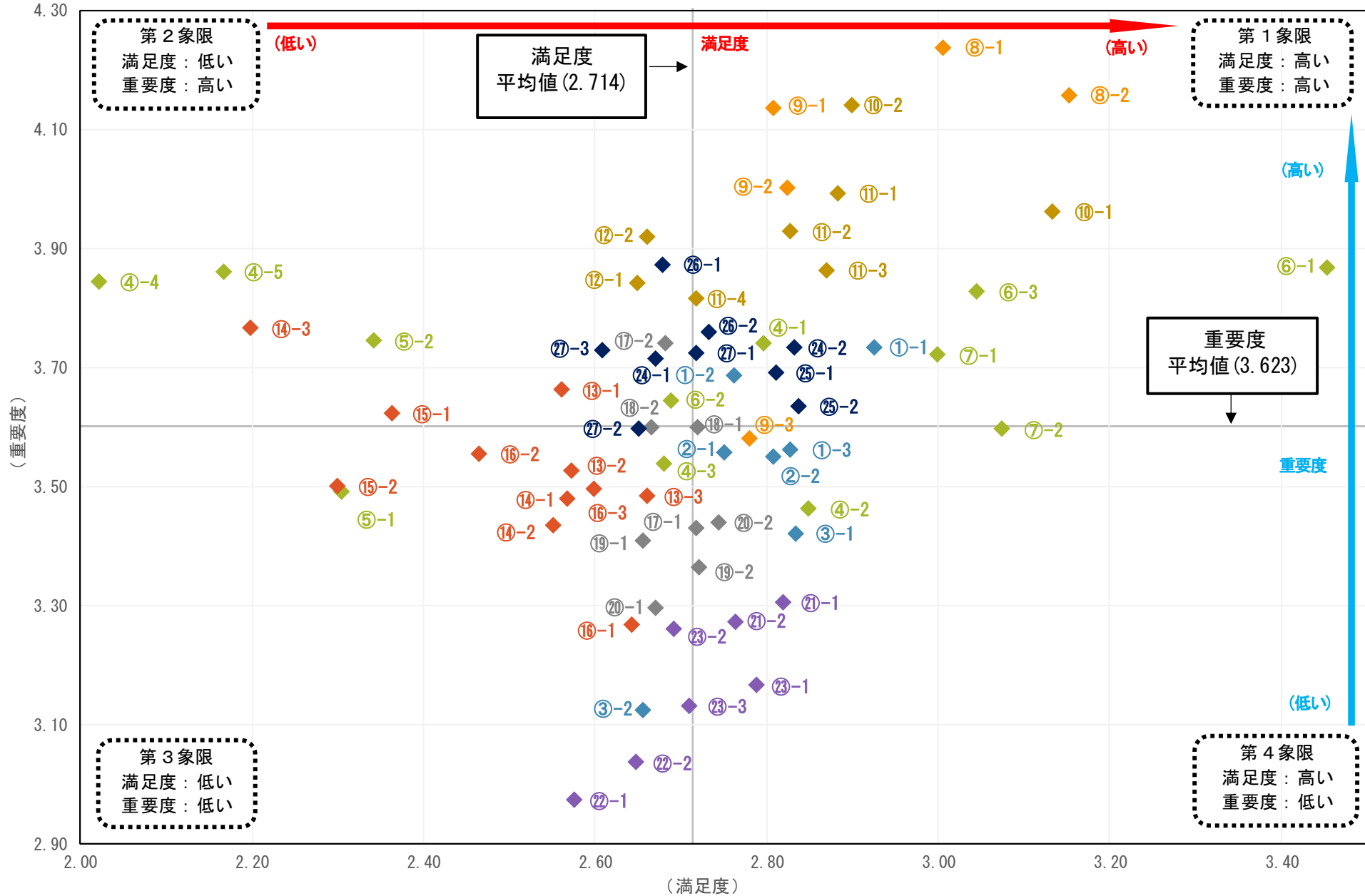
■満足度・重要度上位・下位 10 項目 (加重平均値)

	満足度		重要度	
	項目	点数	項目	点数
1	自然環境・生活環境	3.454	災害対応・避難体制	4.237
2	消防・救急体制	3.153	消防・救急体制	4.157
3	疾病予防・早期発見の推進	3.135	医療受診環境体制	4.140
4	し尿等の適正処理	3.076	防犯対策	4.136
5	公共下水道施設の整備・適正管理	3.046	交通安全対策	4.000
6	災害対応・避難体制	3.007	福祉・介護相談支援体制	3.992
7	ごみ減量化	3.000	疾病予防・早期発見の推進	3.961
8	保育所整備や保育体制	2.926	介護予防・認知症対策	3.927
9	医療受診環境体制	2.900	介護予防支援と介護保険料	3.919
10	福祉・介護相談支援体制	2.884	健全で計画的な財政運営	3.872
56	農業生産性の向上と担い手の確保	2.561	多様なコミュニティ活動の支援	3.304
57	創業・起業・事業継承の支援	2.551	芸術文化活動への支援	3.295
58	企業誘致	2.466	コミュニティ活動を支えるひとづくり	3.271
59	観光資源やイベントを活用した交流 人口増加対策	2.363	矢口工業団地の拡張	3.265
60	計画的な都市（住環境）づくり	2.342	町民のまちづくりへの参画	3.258
61	空き家等の活用	2.304	広聴機会、広報等の情報発信	3.164
62	成田空港から近い利点を生かした国際観光	2.300	男女共同参画社会の形成	3.130
63	まちなか商店の活性化	2.199	新たな住宅地開発	3.123
64	路線バス等の公共交通ネットワーク	2.167	自治組織間のネットワークづくり	3.035
65	安食駅の利便性	2.022	自治組織への加入促進・退会防止	2.972

※「加重平均値」とは、満足度・重要度の水準を相対的に表すために、満足度・重要度の各々の段階に重みを設定し、重みを考慮した平均値を算出することを表します。本調査では満足度・重要度の5段階に、「満足・重要」からそれぞれ5点、4点、3点、2点、1点という重みを設定しました。

※     …満足度が高く、重要度が高い施策。

### 3) 満足度・重要度の相対的な傾向



## (2) 基本目標別の傾向

### 1) 基本目標1：子育てがしやすい元気なまちをつくる

#### (満足度)

・満足度（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は、「保育所整備や保育体制」が28.6%で最も高く、次いで「奨励金制度による定住・移住支援」が21.3%で高い。

#### (重要度)

・重要度（「重要」＋「まあ重要」）は、「保育所整備や保育体制」が70.2%で最も高く、次いで「子育て世帯の経済的支援」が69.0%で高い。

		現在の満足度						これからの重要度					
		満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
■子育てがしやすい元気なまちをつくる													
①-1	保育所整備や保育体制	4.6	24.0	52.8	6.5	2.0	10.1	44.4	25.8	15.4	1.1	2.1	11.2
①-2	子育て世帯の経済的支援	3.8	16.4	56.1	10.4	2.5	10.8	42.6	26.4	15.3	2.1	2.0	11.6
①-3	子育てに関する情報提供・相談等	4.8	14.9	62.1	5.9	1.4	10.9	34.9	30.2	19.4	1.4	1.8	12.3
②-1	妊産婦等の親への支援	3.9	10.8	67.5	3.8	2.2	11.8	37.7	26.1	19.5	2.1	2.0	12.6
②-2	乳幼児への健康づくりの支援	4.1	13.7	65.8	3.4	1.4	11.6	35.9	28.6	19.5	1.3	1.8	12.9
③-1	奨励金制度による定住・移住支援	5.5	15.8	58.1	7.7	2.9	10.0	32.1	26.5	21.9	4.9	3.5	11.1
③-2	新たな住宅地開発	2.5	9.7	64.2	8.6	4.5	10.5	24.3	23.7	25.5	9.8	5.6	11.1

### 2) 基本目標2：生活環境が整った元気なまちをつくる

#### ①満足度

・満足度（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は、「自然環境・生活環境」が55.3%で最も高く、次いで「公共下水道施設の整備・適正管理」が34.5%で高い。

#### ②重要度

・重要度（「重要」＋「まあ重要」）は、「路線バス等の公共交通ネットワーク」が74.3%で最も高く、次いで「安食駅の利便性」が73.1%で高い。

		現在の満足度						これからの重要度					
		満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
■生活環境の整った元気なまちをつくる													
④-1	道路の整備と維持管理	4.8	29.4	28.8	21.5	8.3	7.2	39.0	32.3	15.7	1.4	0.4	11.2
④-2	公園等の整備と維持管理	4.9	26.5	38.3	16.4	6.7	7.2	26.1	33.2	25.8	2.7	0.4	11.8
④-3	町道や公園のバリアフリー化	2.9	15.4	49.7	18.5	5.6	7.9	29.2	34.7	21.3	2.4	0.6	11.8
④-4	安食駅の利便性	1.5	8.6	24.4	28.1	30.9	6.5	48.0	25.1	12.9	2.7	1.5	9.8
④-5	路線バス等の公共交通ネットワーク	1.5	8.3	32.7	26.2	25.4	5.9	44.4	29.9	13.9	1.3	0.7	9.8
⑤-1	空き家等の活用	0.3	2.7	53.1	22.0	14.9	7.0	30.3	28.2	25.8	3.6	1.4	10.7
⑤-2	計画的な都市（住環境）づくり	1.1	6.9	47.1	22.2	15.4	7.3	40.7	28.6	18.1	1.1	1.1	10.4
⑥-1	自然環境・生活環境	14.7	40.6	30.4	8.1	2.1	4.1	38.7	31.7	21.7	0.6	0.3	7.0
⑥-2	再生可能エネルギーの導入	1.4	8.1	66.4	13.3	3.6	7.2	31.4	30.6	26.2	3.1	0.8	7.9
⑥-3	公共下水道施設の整備・適正管理	8.1	26.4	44.6	9.4	5.9	5.6	37.3	33.5	20.6	0.4	0.1	8.1
⑦-1	ごみ減量化	4.5	21.6	57.4	8.0	2.7	5.8	33.1	33.7	23.3	1.0	0.8	8.1
⑦-2	し尿等の適正処理	7.9	19.1	61.4	2.9	1.8	6.9	27.9	32.9	28.9	0.7	1.0	8.6

### 3) 基本目標3：安全で安心できる元気なまちをつくる

#### ①満足度

・満足度（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は、「消防・救急体制」が37.4%で最も高く、次いで「災害対応・避難体制」が31.2%で高い。

#### ②重要度

・重要度（「重要」＋「まあ重要」）は、「災害対応・避難体制」が82.4%で最も高く、次いで「防犯対策」が81.8%で高い。

		現在の満足度					これからの重要度						
		満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答	重要	まあ重要	普通	ではない	あまり重要でない	重要でない
■安全で安心できる元気なまちをつくる													
⑧-1	災害対応・避難体制	5.3	25.9	47.7	11.4	4.5	5.2	60.9	21.6	10.8	0.3	0.1	6.3
⑧-2	消防・救急体制	9.1	28.3	45.6	8.3	3.1	5.6	57.3	23.6	11.4	0.3	0.0	7.4
⑨-1	防犯対策	3.1	17.8	52.0	16.5	5.3	5.3	54.7	27.1	10.2	0.6	0.0	7.4
⑨-2	交通安全対策	3.8	18.7	52.1	13.9	4.6	6.9	48.1	27.8	15.6	0.8	0.0	7.7
⑨-3	消費者相談等の保護体制	1.7	9.7	71.8	6.3	2.9	7.6	30.0	29.0	29.7	1.3	1.0	9.0

### 4) 基本目標4：健康で生き生きと暮らせる元気なまちをつくる

#### ①満足度

・満足度（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は、「疾病予防・早期発見の推進」が35.9%で最も高く、次いで「医療受診環境体制」が29.7%で高い。

#### ②重要度

・重要度（「重要」＋「まあ重要」）は、「医療受診環境体制」が81.3%で最も高く、次いで「福祉・介護相談支援体制」が78.0%で高い。

		現在の満足度					これからの重要度						
		満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答	重要	まあ重要	普通	ではない	あまり重要でない	重要でない
■健康で生き生きと暮らせる 元気なまちをつくる													
⑩-1	疾病予防・早期発見の推進	5.5	30.4	49.7	6.6	2.2	5.6	44.9	31.7	14.9	0.1	0.0	8.4
⑩-2	医療受診環境体制	5.6	24.1	42.6	15.6	6.5	5.6	54.5	26.8	11.4	0.0	0.0	7.3
⑪-1	福祉・介護相談支援体制	4.3	17.8	57.8	9.1	3.8	7.2	46.6	31.4	13.5	0.1	0.0	8.4
⑪-2	介護予防・認知症対策	2.7	15.0	61.8	10.4	3.2	6.9	44.7	30.4	15.7	0.4	0.0	8.8
⑪-3	障がい者支援	3.6	15.3	63.2	7.4	3.5	7.0	42.3	30.0	18.0	0.3	0.0	9.4
⑪-4	地域で気軽に相談等ができる体制	2.2	13.2	58.4	13.7	5.3	7.2	39.2	31.8	18.9	0.8	0.0	9.3
⑫-1	疾病予防支援と国民健康保険税	2.0	10.1	59.3	15.0	6.7	6.9	41.0	29.3	20.1	0.6	0.0	9.0
⑫-2	介護予防支援と介護保険料	1.7	10.2	58.6	17.3	6.3	5.9	44.4	28.3	18.5	0.7	0.0	8.1

## 5) 基本目標 5 : 産業が活性化し賑わいのある元気なまちをつくる

### ①満足度

・満足度（「満足」+「どちらかといえば満足」）は、「矢口工業団地の拡張」が9.5%で最も高く、次いで「観光資源やイベントを活用した交流 人口増加対策」が7.7%で高い。

### ②重要度

・重要度（「重要」+「まあ重要」）は、「まちなか商店の活性化」が68.7%で最も高く、次いで「農業生産性の向上と担い手の確保」が65.4%で高い。

		現在の満足度						これからの重要度					
		満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答	重要	まあ重要	普通	ではない	あまり重要でない	無回答
■産業が活性化し賑わいのある 元気なまちをつくる													
⑬-1	農業生産性の向上と担い手の確保	1.5	5.9	62.5	16.3	5.0	8.8	31.8	33.6	23.4	1.3	0.4	9.5
⑬-2	農産物の高収益化	0.8	4.8	68.1	12.8	4.1	9.4	26.8	33.0	27.5	2.1	0.4	10.2
⑬-3	環境保全型農業への取組み	1.3	5.6	72.1	9.1	2.9	9.0	25.2	32.3	29.6	2.1	0.6	10.2
⑭-1	中小企業の経営基盤強化の支援	0.6	3.5	70.6	12.3	3.6	9.4	23.6	35.1	28.9	1.3	0.7	10.4
⑭-2	創業・起業・事業継承の支援	0.6	3.4	70.3	11.1	5.5	9.1	24.0	32.8	29.3	2.1	1.0	10.8
⑭-3	まちなか商店の活性化	1.0	3.1	42.0	30.2	16.1	7.6	37.7	31.0	20.1	1.8	0.7	8.7
⑮-1	観光資源やイベントを活用した交流 人口増加対策	1.5	6.2	47.7	24.1	12.6	7.9	34.5	28.6	23.1	3.2	1.1	9.5
⑮-2	成田空港から近い利点を生かした国際観光	1.0	5.9	45.7	24.8	14.7	7.9	31.1	27.1	24.8	5.8	2.1	9.1
⑯-1	矢口工業団地の拡張	1.5	8.0	65.5	11.4	5.5	8.1	22.3	25.2	35.2	4.2	3.1	10.0
⑯-2	企業誘致	1.3	4.3	58.8	18.5	9.5	7.6	31.9	26.8	28.2	2.2	2.1	8.8
⑯-3	既存企業の振興	1.0	6.6	65.9	13.0	4.8	8.7	27.2	31.3	28.8	1.0	1.5	10.2

## 6) 基本目標 6 : 歴史と文化を誇り、心豊かに学び生きがいがある元気なまちをつくる

### ①満足度

・満足度（「満足」+「どちらかといえば満足」）は、「教育施設・給食施設の整備」が15.0%で最も高く、次いで「特色ある学校づくり」が14.4%で高い。

### ②重要度

・重要度（「重要」+「まあ重要」）は、「きめ細かな学校教育・学力向上」が67.0%で最も高く、次いで「教育の ICT 化の環境整備」が62.5%で高い。

		現在の満足度						これからの重要度					
		満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	無回答	重要	まあ重要	普通	ではない	あまり重要でない	無回答
■歴史と文化を誇り、心豊かに学び生きがいがある 元気なまちをつくる													
⑰-1	特色ある学校づくり	2.1	12.2	63.3	9.4	3.9	9.1	25.7	28.6	32.3	1.7	1.5	10.2
⑰-2	きめ細かな学校教育・学力向上	1.8	12.1	61.8	9.8	5.8	8.7	39.4	27.6	21.7	0.6	1.3	9.4
⑱-1	教育施設・給食施設の整備	2.5	12.5	62.1	9.5	4.3	9.1	31.5	30.4	26.1	1.0	1.0	10.0
⑱-2	教育の ICT 化の環境整備	1.4	10.2	64.4	10.7	4.2	9.1	33.5	29.0	24.4	1.4	1.3	10.4
⑲-1	生涯学習機会・学習施設の整備	1.5	10.1	63.6	11.5	3.9	9.4	24.1	32.2	30.0	0.8	1.8	11.1
⑲-2	スポーツ振興の環境づくり	1.8	12.1	63.6	10.0	3.9	8.6	20.6	32.1	33.8	1.7	2.0	9.8
⑳-1	芸術文化活動への支援	0.8	10.2	65.9	10.4	3.9	8.8	19.6	28.9	37.2	2.1	1.7	10.5
⑳-2	文化財等の保護と活用	2.2	12.1	65.2	7.9	3.6	9.0	24.7	30.4	32.3	1.0	1.5	10.1

## 7) 基本目標7：みんなの知恵と力で元気なまちをつくる

### ①満足度

・満足度（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は、「多様なコミュニティ活動の支援」が16.2%で最も高く、次いで「広聴機会、広報等の情報発信」が14.9%で高い。

### ②重要度

・重要度（「重要」＋「まあ重要」）は、「多様なコミュニティ活動の支援」が47.1%で最も高く、次いで「コミュニティ活動を支えるひとづくり」が46.3%で高い。

		現在の満足度						これからの重要度					
		満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらでも不満	不満	無回答	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
■みんなの知恵と力で元気なまちをつくる													
⑳-1	多様なコミュニティ活動の支援	20	14.2	65.0	8.8	2.7	7.3	15.8	31.3	40.0	3.1	1.4	8.4
⑳-2	コミュニティ活動を支えるひとづくり	1.8	10.5	68.6	8.6	2.4	8.1	16.1	30.2	39.6	3.4	1.3	9.4
㉑-1	自治組織への加入促進・退会防止	1.3	5.6	65.1	13.7	6.2	8.1	14.4	21.2	40.7	9.1	5.3	9.3
㉑-2	自治組織間のネットワークづくり	1.8	6.5	68.2	10.2	4.9	8.4	13.5	24.0	42.3	6.6	3.9	9.7
㉒-1	広聴機会、広報等の情報発信	28	12.1	65.6	8.0	3.6	7.9	15.1	25.0	44.6	3.5	2.1	9.7
㉒-2	町民のまちづくりへの参画	20	7.0	68.2	11.4	3.8	7.6	17.8	26.6	41.4	3.2	2.2	8.8
㉓-3	男女共同参画社会の形成	1.8	6.0	73.6	7.0	3.2	8.4	14.6	23.3	46.9	3.2	2.2	9.8

## 8) 基本目標8：健全な行財政運営を行う元気なまちをつくる

### ①満足度

・満足度（「満足」＋「どちらかといえば満足」）は、「窓口サービス、相談業務体制」が23.0%で最も高く、次いで「法令等を遵守した業務執行」が17.3%で高い。

### ②重要度

・重要度（「重要」＋「まあ重要」）は、「健全で計画的な財政運営」が69.9%で最も高く、次いで「公共施設等の適正管理」が67.7%で高い。

		現在の満足度						これからの重要度					
		満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらでも不満	不満	無回答	重要	まあ重要	普通	あまり重要ではない	重要でない	無回答
■健全な行財政運営を行う 元気なまちをつくる													
㉔-1	職員の人材育成	2.4	11.2	60.4	10.8	7.3	7.9	35.4	29.7	24.4	1.3	0.8	8.4
㉔-2	窓口サービス、相談業務体制	4.1	18.9	52.7	11.2	6.6	6.5	34.9	30.4	25.2	0.6	0.6	8.3
㉕-1	情報公開と個人情報保護	3.1	13.0	66.0	6.0	3.8	8.1	37.2	24.5	28.1	0.4	0.4	9.4
㉕-2	法令等を遵守した業務執行	3.4	13.9	65.5	5.9	2.7	8.6	35.1	25.5	27.9	1.1	0.6	9.8
㉖-1	健全で計画的な財政運営	2.2	12.9	57.9	12.3	7.0	7.7	46.5	23.4	19.8	0.7	0.6	9.0
㉖-2	公共施設等の適正管理	3.2	13.9	57.6	11.2	6.7	7.4	35.6	32.1	22.6	0.7	0.4	8.6
㉗-1	社会情勢の変化への的確な施策対応	2.4	11.6	62.4	10.4	5.3	7.9	36.0	29.6	24.5	0.4	0.7	8.8
㉗-2	広域連携によるまちづくり	1.8	9.4	64.0	10.1	6.3	8.4	29.2	31.6	28.6	0.6	1.0	9.0
㉗-3	時代に則した組織づくり	2.4	8.6	60.0	13.7	7.2	8.1	36.4	29.0	24.5	0.7	0.6	8.8



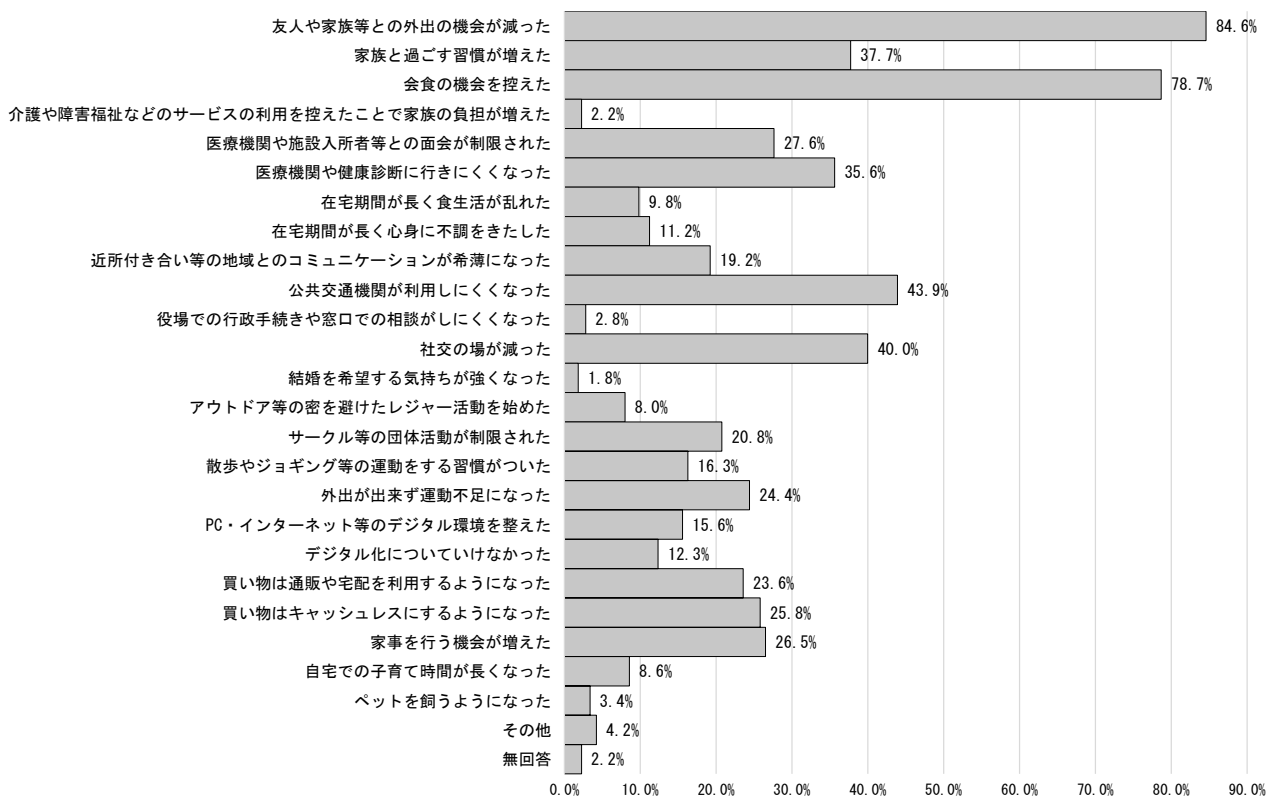
## 2-4 コロナ禍における活動の変化について

### (1) 生活における変化

#### 1) 生活様式について

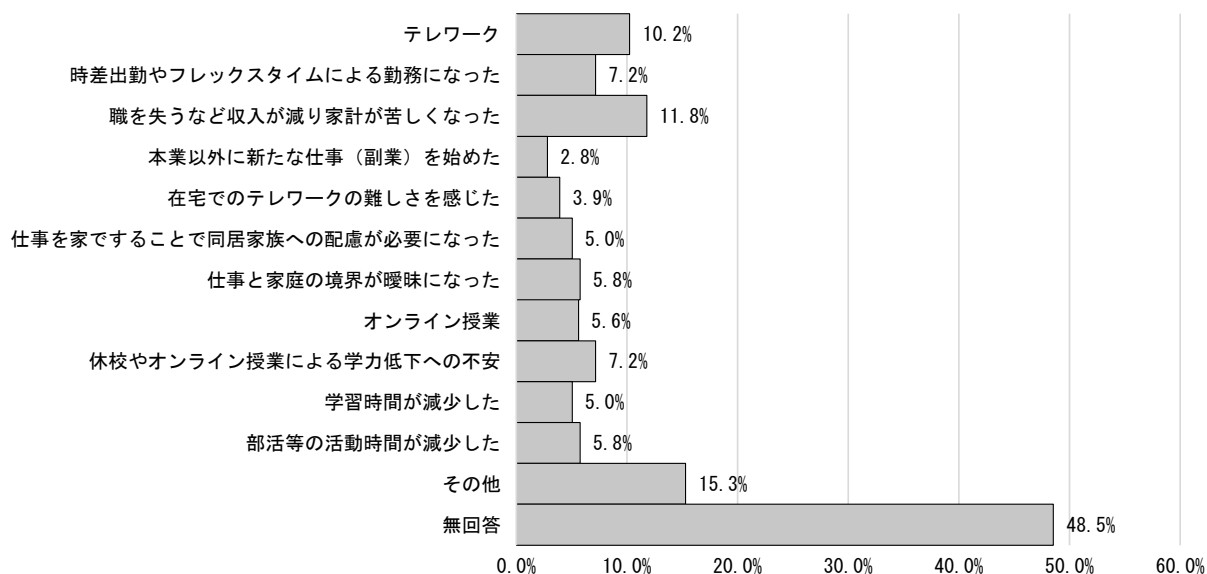
##### ①全体集計

・「友人や家族等との外出の機会が減った」が84.6%で最も多く、次いで「会食の機会を控えた」が78.7%、「公共交通機関が利用しにくくなった」が43.9%が多い。



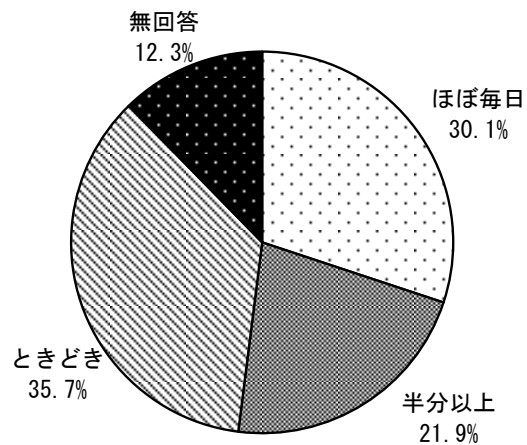
#### 2) 働き方や学習について

・「その他」が15.3%で最も多く、次いで「職を失うなど収入が減り家計が苦しくなった」が11.8%、「テレワーク」が10.2%が多い。



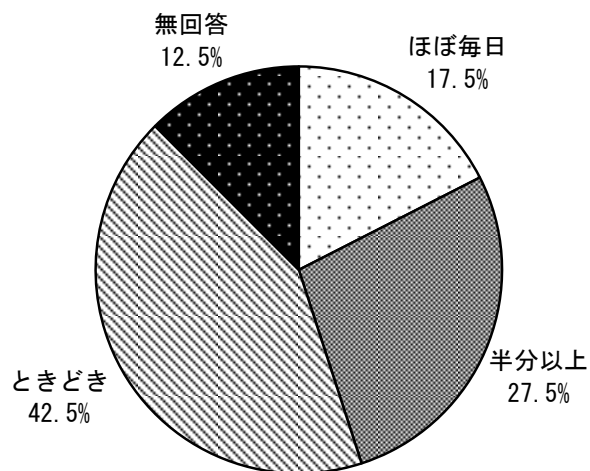
### 3) 働き方や学習について（テレワークの頻度）

・テレワークの頻度は「ときどき」が 35.7%で最も多く、「ほぼ毎日」30.1%、「半分以上」21.9%となっている。



### 4) 働き方や学習について（オンライン授業の頻度）

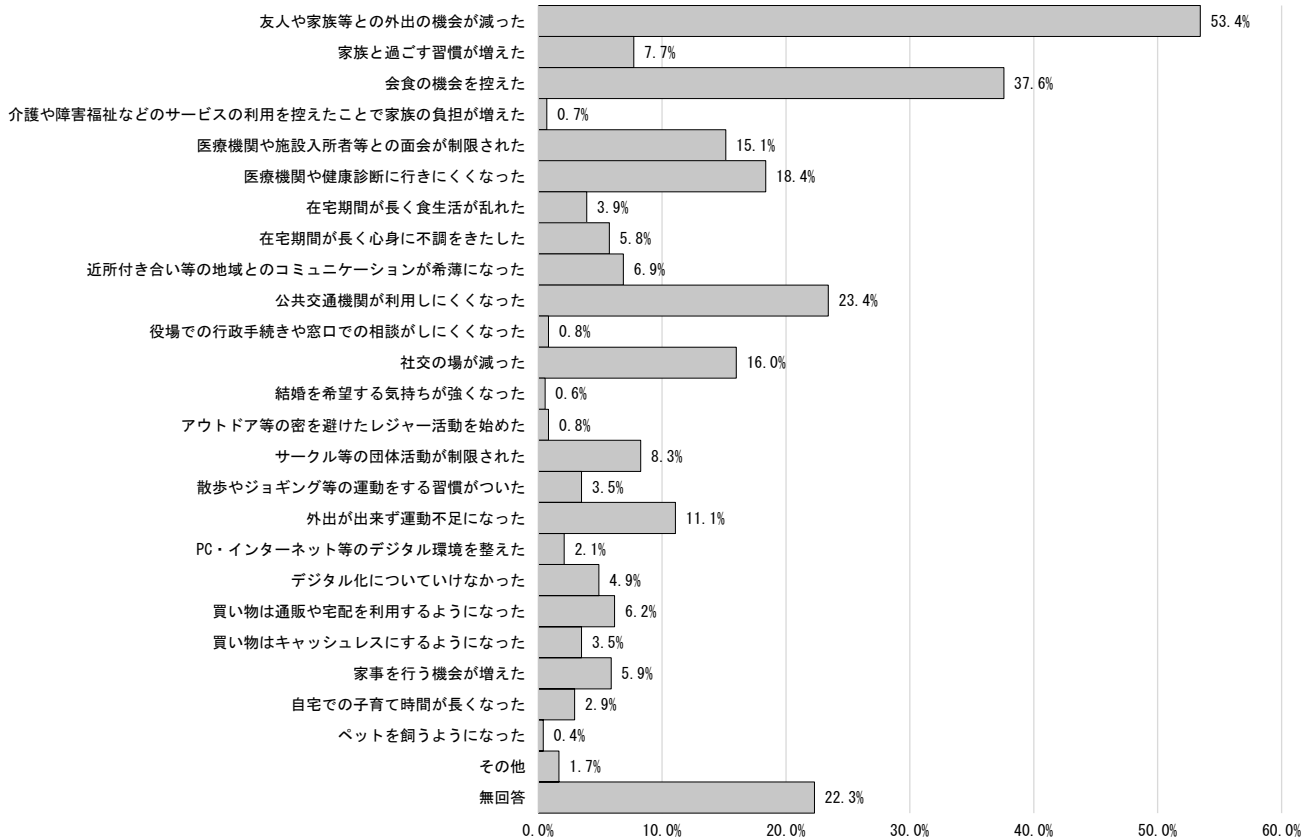
・オンライン授業の頻度は「ときどき」が 42.5%で最も多く、「半分以上」27.5%、「ほぼ毎日」17.5%となっている。



## (2) 特に困ったこと

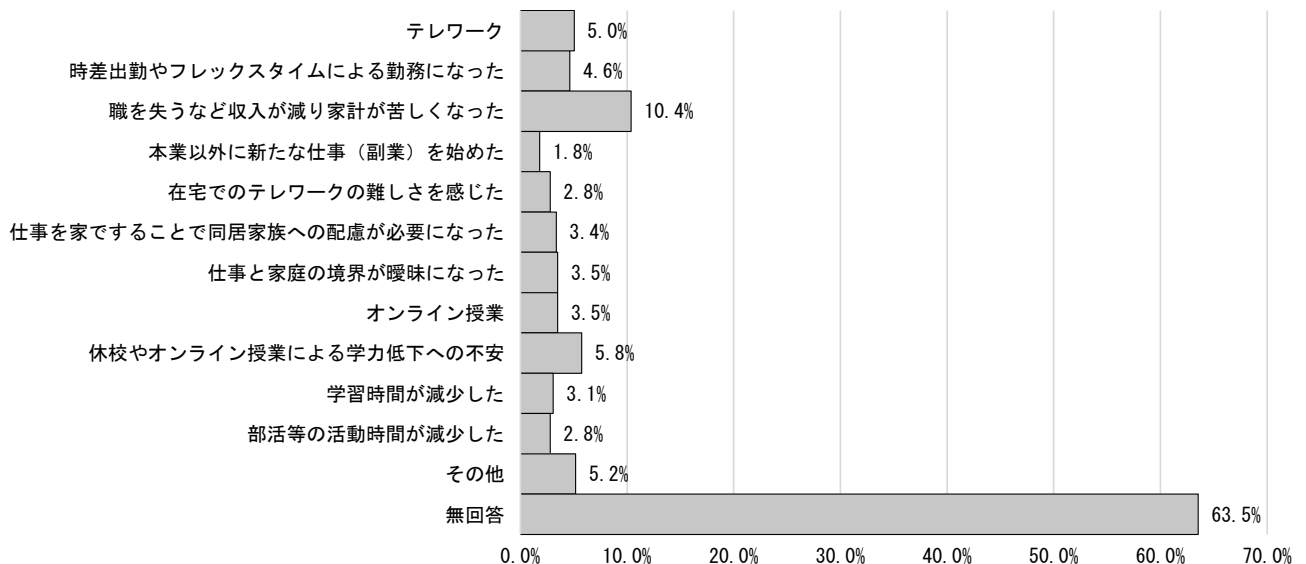
### 1) 生活様式について

・「友人や家族等との外出の機会が減った」が53.4%で最も多く、次いで「会食の機会を控えた」が37.6%、「公共交通機関が利用しにくくなった」が23.4%が多い。



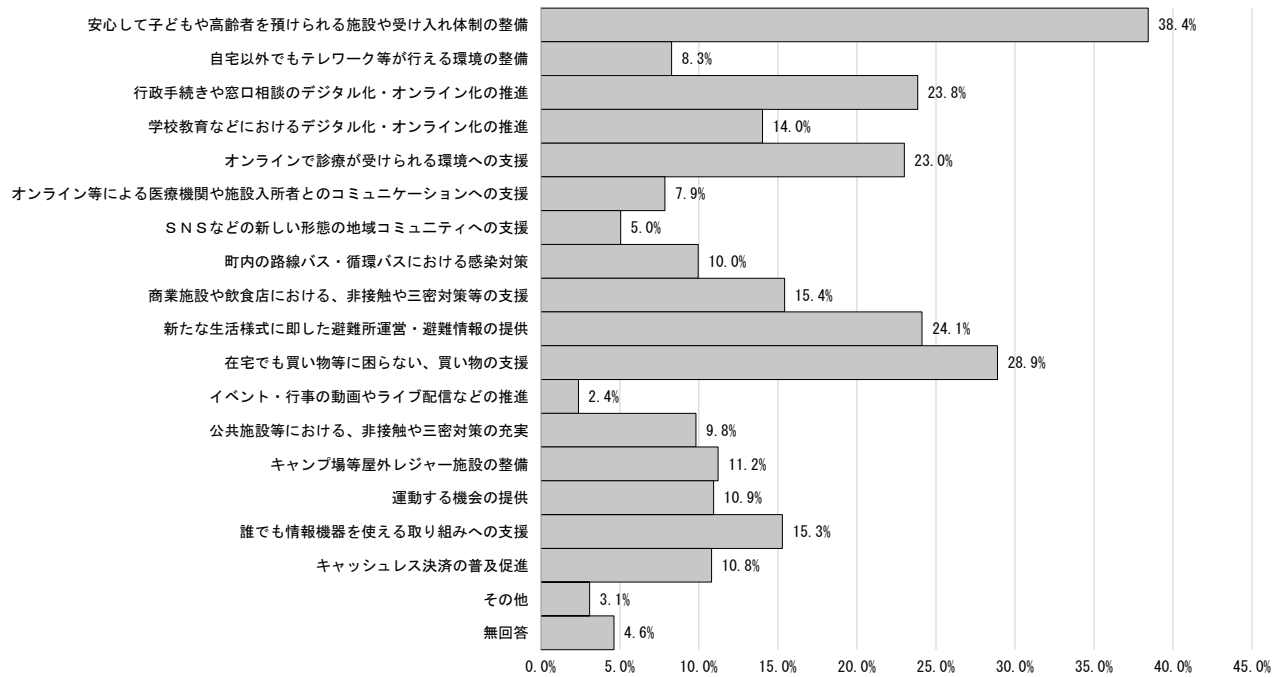
### 2) 働き方や学習について

・「職を失うなど収入が減り家計が苦しくなった」が10.4%で最も多く、次いで「休校やオンライン授業による学力低下への不安」が5.8%、「その他」が5.2%が多い。



### (3) 新しい生活様式を実現するために必要な取り組みについて

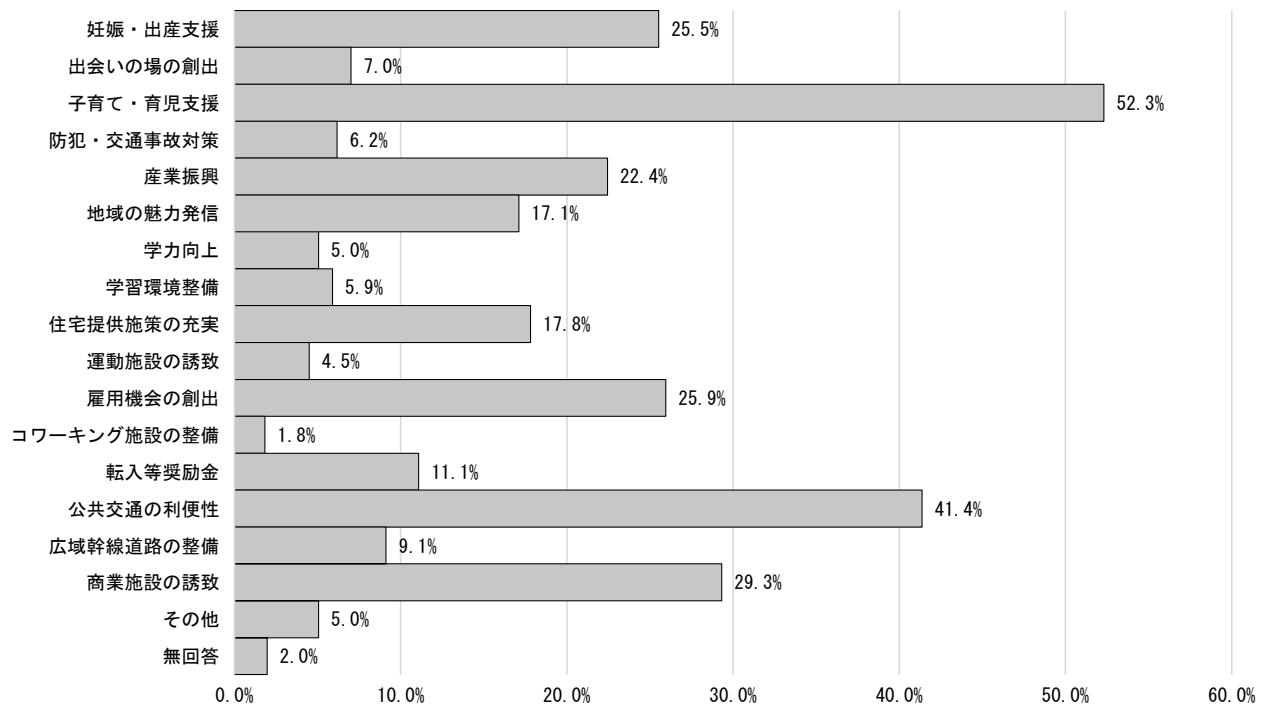
・「安心して子どもや高齢者を預けられる施設や受け入れ体制の整備」が38.4%で最も多く、次いで「在宅でも買い物等に困らない、買い物の支援」が28.9%、「新たな生活様式に即した避難所運営・避難情報の提供」が24.1%が多い。



## 2-5 今後のまちづくりについて

### (1) 若い世代の人口を減少させないためにはどうすれば良いか

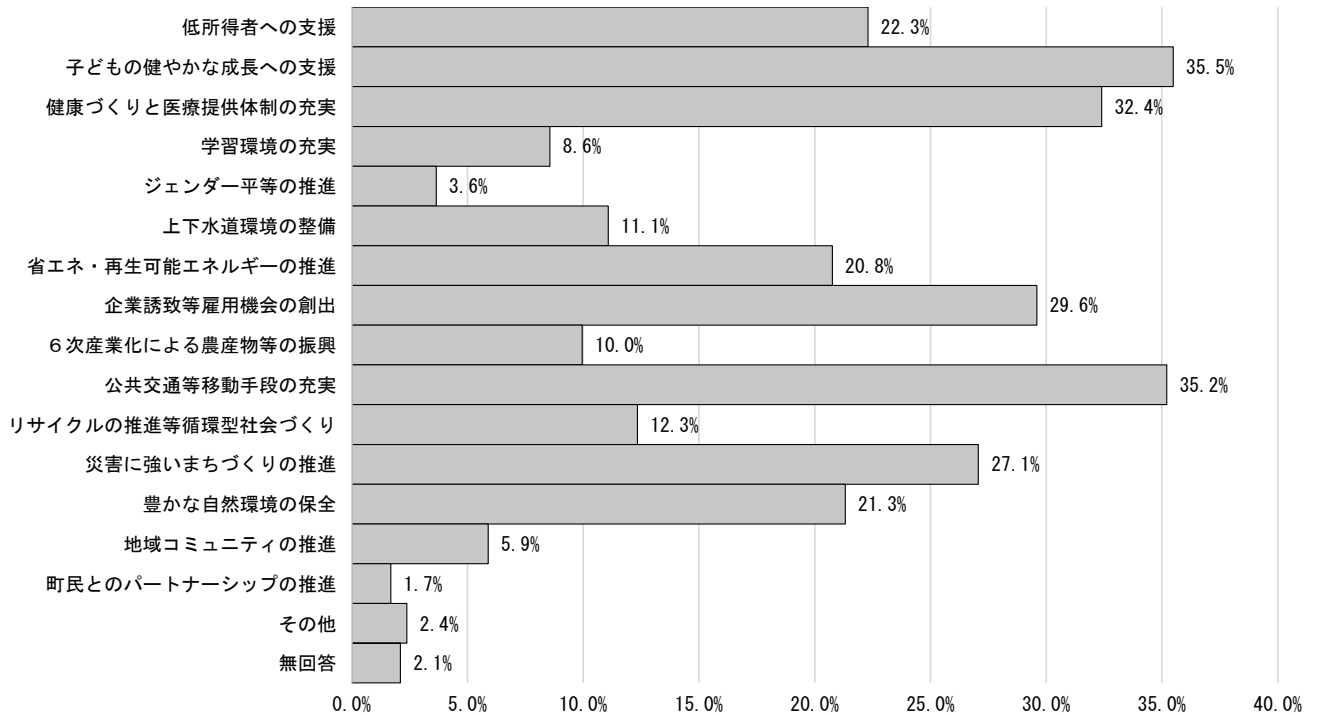
・「子育て・育児支援」が52.3%で最も多く、次いで「公共交通の利便性」が41.4%、「商業施設の誘致」が29.3%が多い。



### (2) 町としての今後の取り組みについて

#### ①全体集計

・「子どもの健やかな成長への支援」が35.5%で最も多く、次いで「公共交通等移動手段の充実」が35.2%、「健康づくりと医療提供体制の充実」が32.4%が多い。

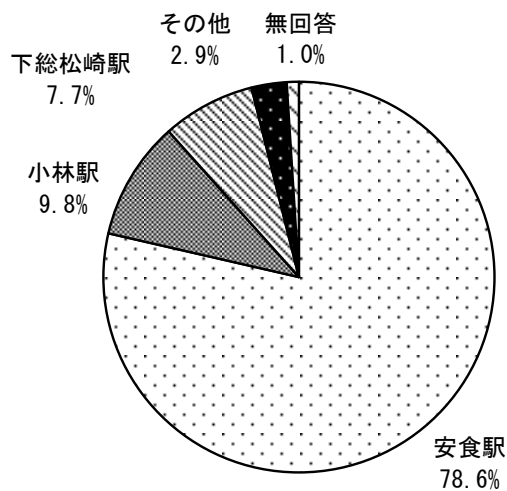


## 2-6 安食駅の改良について

### (1) 駅の利用状況について

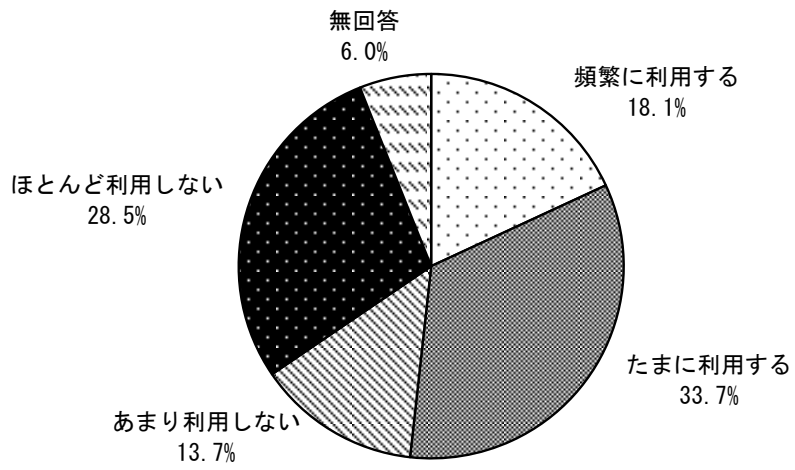
#### 1) 最寄り駅

・「安食駅」が78.6%で最も多く、次いで「小林駅」が9.8%、「下総松崎駅」が7.7%が多い。



#### 2) 利用頻度

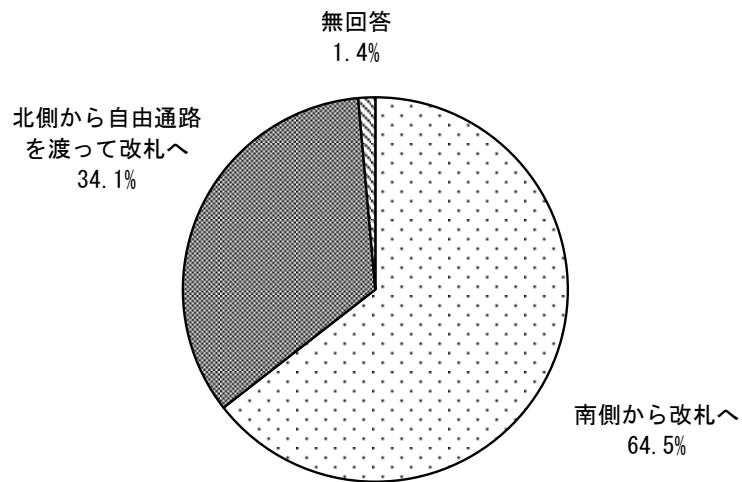
・「たまに利用する」が33.7%で最も多く、次いで「ほとんど利用しない」が28.5%、「頻繁に利用する」が18.1%が多い。



## (2) 安食駅の利用方法について

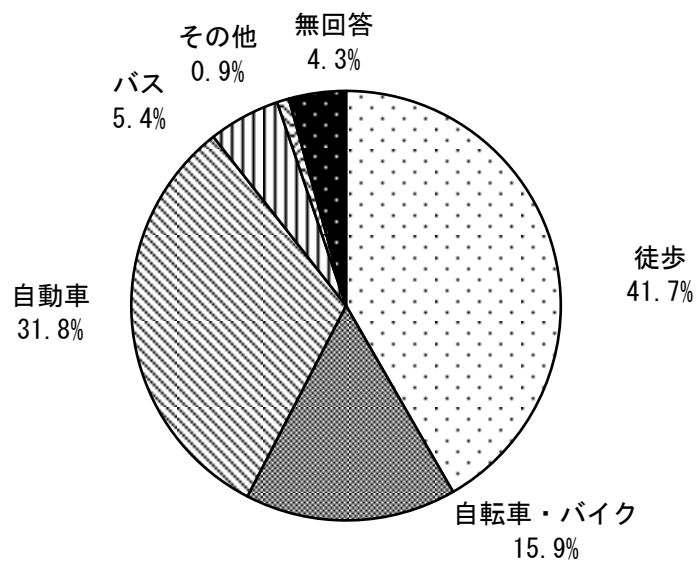
### 1) 最寄りのロータリー

・「南側から改札へ」が64.5%が多い。



### 2) 駅までの移動方法

・「徒歩」が41.7%で最も多く、次いで「自動車」が31.8%、「自転車・バイク」が15.9%が多い。

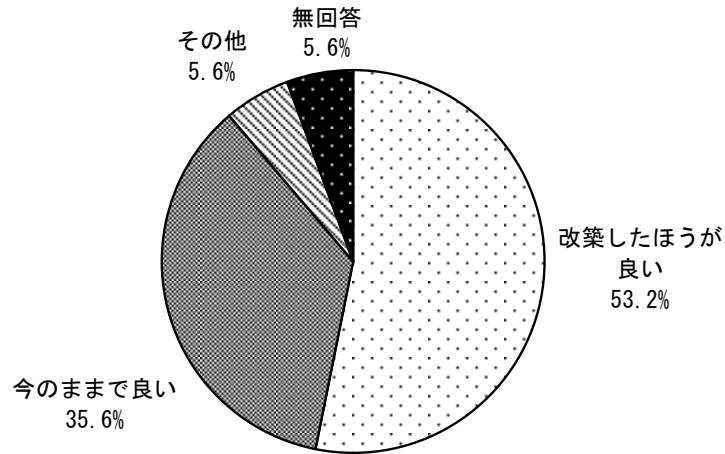




### (3) 安食駅舎の整備について

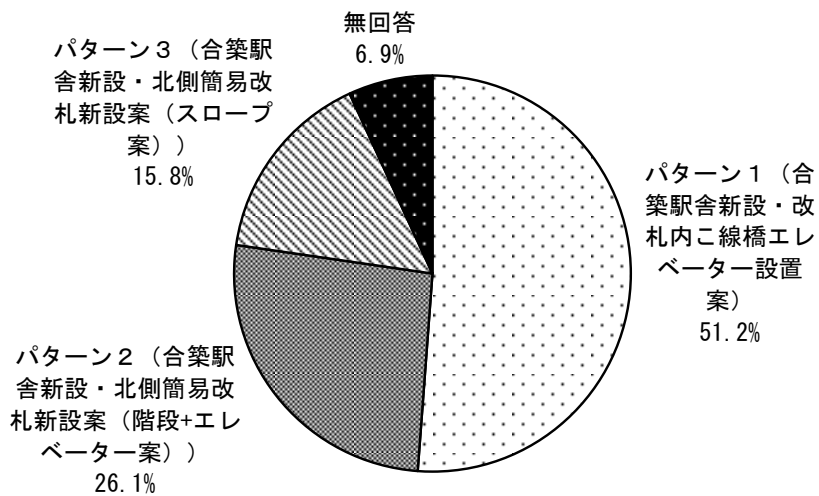
#### 1) 改築の有無

・「改築したほうが良い」が53.2%で最も多く、次いで「今のままで良い」が35.6%である。



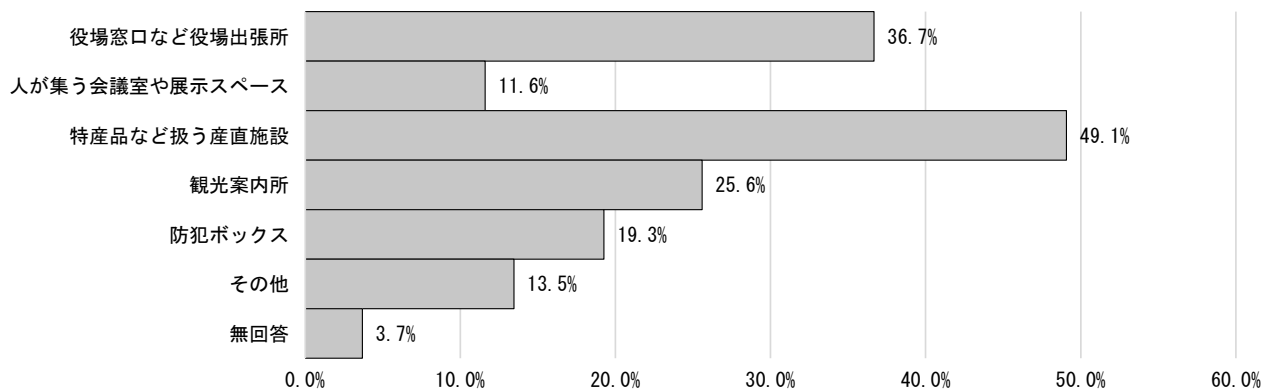
#### 2) 整備パターン

・「パターン1」が51.2%で最も多く、次いで「パターン2」が26.1%が多い。



### 3) 駅舎にあるとよい設備

・「特産品などを扱う産直施設」が49.1%で最も多く、次いで「役場窓口など役場出張所」が36.7%、「観光案内所」が25.6%が多い。



### 4) 望ましいバリアフリー手法について（「今のままで良い」と回答した方）

・「パターン1」が48.8%で最も多く、次いで「パターン3」が26.4%が多い。

